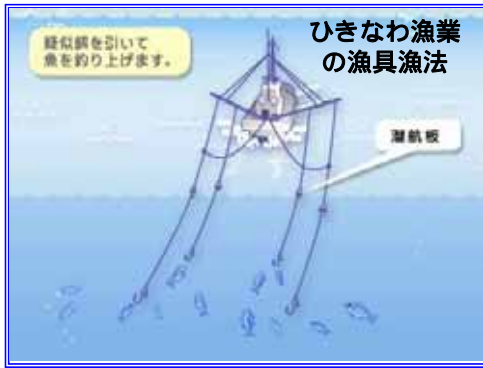


船がきれいなひきなわ漁師

厳原町漁業協同組合 K.Eさん 40代

K.Eさんは、ひきなわ漁業と一本釣り漁業を営まれています。



K.Eさんの操業スケジュール



午前4時に出港し、他船と無線にて連絡を取りながら漁場を探します。漁場に到着後は仕掛けを投入し3～4ノットでひきます。漁獲後のヨコワは船に積んである生簀に移します。



午後1時頃になると養殖業者へ種苗用のヨコワを引き渡して帰港します。

漁業以外の活動の様子



漁業者の会合に出席したり、行事が沢山

漁業就業を目指す方へ

ひき縄釣り漁業は、地元以外の漁船ともこまめに無線で連絡を取り合い、漁場の情報を集めながら、周りと協力し群れを追って操業するので、協調性が大事です。年々マグロ資源は減ってきているような気がしますが、やる気と工夫があれば対馬は漁業で生活できる場所です。

K.Eさんの本音チャート

